



VOLUME

05

2015年
4月1日発行

[前方窓口予約業務] 迅速・正確・誠実を心がけております。

連携だより

地域医療機能推進機構 群馬中央病院

JCHO Japan Community Health care Organization

副院長就任

地域医療連携センター長あいさつ

市民健康医学講座報告

肝臓がんについて

..... 04-05

ミニ健康教室報告

総合内科開始のお知らせ

..... 06

認知症ミニレクチャー

26年度報告と27年度予定

..... 07



群馬中央病院の理念

4つの心

人権尊重の心 | 人間愛の心 | 奉仕の心 | 向上心

群馬中央病院の基本方針

人権の尊重と人間愛を基本とした医療・介護を行い、
地域の方々の健康と福祉の増進に寄与する。

地域医療・地域包括ケア・介護の連携の要として、
超高齢化社会における多様なニーズに応え、
安全・安心・信頼を要とした医療と介護を提供する。

地域の医療・福祉機関との連携を密にし、
地域医療における中核病院としての使命と役割を担う。

透明性が高く自立的な運営のもと、
常に医療・介護水準の向上に努める。

地域医療連携センター長

あいさつ

■ 副院長就任あいさつ



地域医療連携センター長の内藤でございます。このたび、副院長を拝命し、4月1日をもって副院長兼地域医療連携センター長に就任いたしましたので、あらためてみなさまにご挨拶をもうしあげます。

みなさまご承知のように、当院は昨年4月に社会保険病院から「独立行政法人 地域医療機能推進機構 群馬中央病院」に生まれ変わりました。独法の目指すところは、その名の通り、地域医療の機能維持・推進で、これまで当「地域医療連携センター」が取り組んできたさまざまな企画や事業と合致します。今回副院長に任命されたことにより、この活動をさらに推進していくことができると考えます。

前号でも書かせていただきましたが、「2025年問題」を乗り越えるために、「地域包括ケアシステム」の構築が求められています。一方、救急医療やがん治療などのいわゆる急性期医療も、医師不足、医療従事者不足に直面しており、地域医療を守るためには、効率の良い、地域の実情に合った連携づくりが急務です。

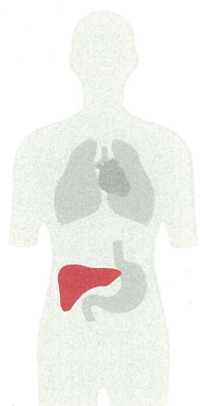
このような問題を解決していくために、今後も、登録医の先生方、医療圏の病院、福祉・介護施設の方々、そして行政の方々と緊密に連携し、より良い地域医療を構築していきたいと存じます。

今後ともよろしく願いもうしあげます。



群馬中央病院では、市民のみなさまの健康増進と、病気に対する理解のため、一般市民むけの健康医学講座を開催しています。

平成27年2月19日(木)
18:00～
群馬中央病院
別館2階 大会議室



肝臓がんについて

正しい知識と治療

■ 群馬中央病院 消化器内科医長 湯浅和久

今回は、当院消化器内科医長である、湯浅和久医師による肝臓をテーマとした講座でした。肝臓がんについての基礎知識から、原因、治療、治療法の選択など、わかりやすく講演していただき、参加者からたくさんのご意見をいただきました。

今後も、皆様からのご意見を反映し、より多くの方へ情報発信できるよういろいろな企画で地域に貢献したいと考えています。



参加人数

院内(職員) 院外(一般)

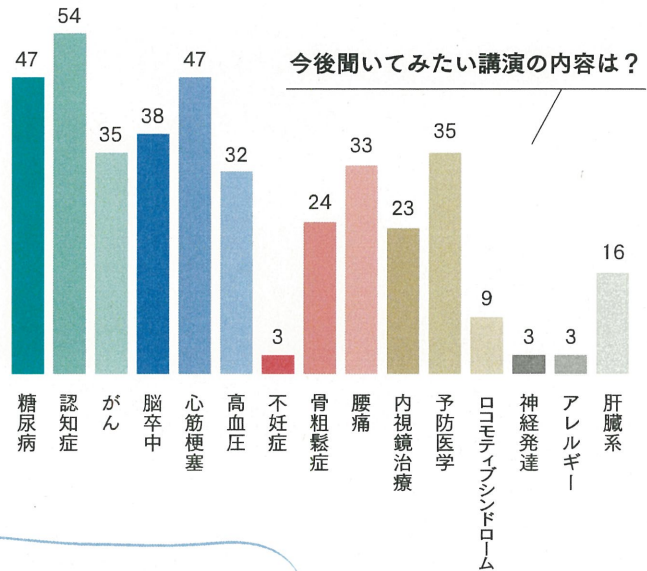
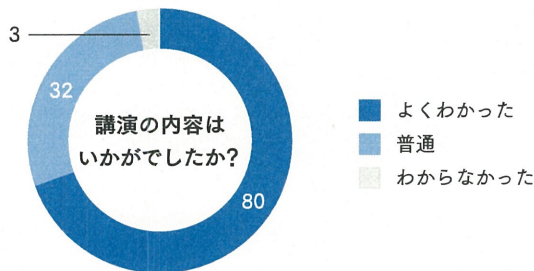
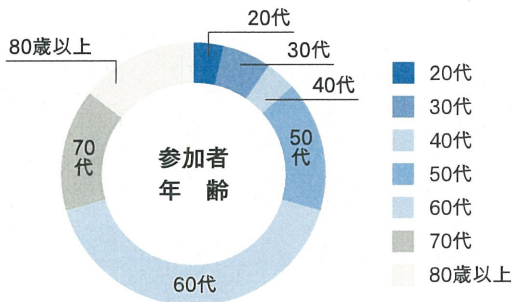
15 + 153

合計

168

市民健康医学講座 アンケート結果

アンケート回収率 **83.9%**



ご意見 ご感想

医療の進歩に期待が持てると思いました。

肝がんは無症状ということで検診の大切さをあらためて思いました。

今日は貴重なお話を聞けて良かったです。日頃から気をつけて生活していきたいと思いました。

グラフの説明等、もう少し時間をかけていただけると、もっとわかりやすく聞けたと思います。

主人が平成19年に肝臓癌と胆管癌の手術を当病院で受けました。7年以上経過した現在も元気で仕事を続けております。

その他、大変勉強になった、わかりやすかった、また参加したい等、たくさんのご意見をいただきました。今後も定期的に関催していきますので、よろしくお願いします。

ミニ健康 教室報告

「大丈夫ですか? 誰か AED を持ってきてえ!」。ある日の外来です。休憩コーナーで人が倒れています。看護師が声をかけても反応がありません。心臓マッサージを施行し、届いた AED を使い救命処置を行っています。これは非常事態でも訓練でもありません。ミニ健康教室オアシスのワンシーンです。この日は、「みんなで知ろう! AED」というテーマで AED の実演をしていたのでした。

当院を運営する独立行政法人地域医療機能推進機構 (JCHO) の使命の 1 つに、「地域医療・地域包括ケアの要となる」があります。病院は医師や看護師をはじめ、たくさんの専門職が働く場です。そのような専門職という人的資源を活用し、患者さんや地域の方々



に貢献することも地域包括ケアだと考えております。それを具現化したのが、ミニ健康教室オアシスです。健康に関することがテーマのミニ講演を職員が日替わりで行っています。会場は外来の休憩コーナーで、平日の 10 時半から連日開催しています。

20 分程度の短い話で、予約不要、入退室自由となっており、どなたでも利用いただけます。もちろん外来の待ち時間にお越しいただくことも可能です。

これまでたくさんの方に利用いただき、1 月末時点で延べ利用者数は 2,000 人を超えました。患者さん、ご家族、地域の方々に支えられ数ヶ月が経過しましたが、大海原へ船出したばかりで、まだまだの感があります。

地域の先生方におかれましては、当院の新しい顔としてミニ健康教室オアシスをお引き立ていただければ幸いです。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

総合内科開始のお知らせ

総合内科診療

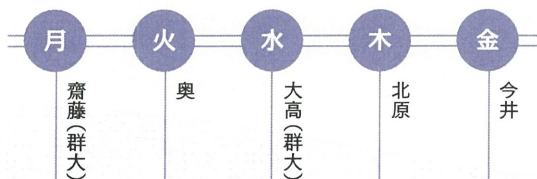
を開始
いたします。

平成 27 年
4 月 6 日
月曜日より

- ✓ 紹介患者・紹介以外の新患・健診 2 次受診者を対象とします。
- ✓ 専門医への紹介予約は、専門外来予約日にお取りします。
- ✓ 救急対応、入院依頼は従来どおり、救急当番医が対応します。
- ✓ 内科系全般の診断及び診療をします。必要に応じて他の診療科へ紹介します。

地域医療機関からの紹介患者さまをよりスムーズに診察し、また的確な時期に紹介元の先生にお戻りできるように努めます!

総合内科担当医 [受付時間] 8:00-11:00



問合せ・連絡先

地域医療連携室【直通】

月～金
8:30～18:00

TEL 027-223-1373
FAX 027-223-1374

今後増加し続ける認知症患者を正しく理解し、
地域の方とともに考える機会をつくりたいと、
26年度に合計5回の“認知症ミニレクチャー”を行いました。

認知症ミニレクチャー

「認知症になっても本人の意志が尊重され、できるかぎり住み慣れた地域の良い環境の中で安心して暮らせる社会」の実現にむけた一歩としての活動ですが、一年を通し参加者も多く、あらためて認知症に対する関心の強さと必要性を感じています。

27年度は、患者・家族に寄り添えるように、職員と地域住民とともに、「楽しく認知症を知る」「楽しく予防方法を知る」をテーマに、さらに新しい技法を取り入れ、認知症患者にとって安心して暮らせる社会づくりのために、この『認知症ミニレクチャー』を定期的に関催していきたいと考えています。



第1回

平成26年8月7日(木)
別館2階大会議室
17:30~19:00

認知症について

神経内科医長 大沢 天使

認知症患者の対応について

患者支援係長 関塚 明子

認知症リハビリテーション

作業療法士 土屋 謙仕

第2回

平成26年9月22日(月)
別館2階大会議室
17:30~19:00

認知症について

アンケート・患者家族の声を聞く
グループワーク

第3回

平成26年10月27日(月)
別館2階大会議室
17:30~19:00

それいけ！まえばし出前講座 ～認知症を学び、地域で支えよう～

第4回

平成26年12月17日(水)
別館2階大会議室
17:30~19:00

認知症なんか怖くない ～認知症と上手にお付き合い～

認知症認定看護師 川岸 春代

第5回

平成27年2月9日(月)
別館2階大会議室
17:30~19:00

訪問看護における認知症の関わり

高崎健康福祉大学教授 棚橋 さつき先生

参加人数

院内 66 + 院外 20 = 合計 86

院内 42 + 院外 8 = 合計 50

院内 48 + 院外 10 = 合計 58

院内 31 + 院外 3 = 合計 34

院内 77 + 院外 3 = 合計 80

平成27年度 予定

日時

平成27年8月24日(月)
平成27年12月18日(金)
平成28年2月29日(月)

場所

群馬中央病院
別館2階 大会議室

決定しているもの、追加開催もあります。

27年のテーマ

- ◎ 楽しく認知症を知る
- ◎ 楽しく予防方法を知る
- ◎ 新しいものを取り入れる
- ◎ 患者・家族によりそう

編集後記 「Vol.4 表紙の写真」

今年度最初の連携だよりを発行するにあたり、いつもお力添えとご協力を頂いております先生方、各施設のご担当者さまへお礼申し上げます。さて、前号の表紙の写真に地域医療連携センタースタッフ全員で撮った写真を掲載したところ、『あのポーズはなに??』との問合せが殺到し、連携だより創刊以来最高の反響をいただきました。あのポーズは、某病院のスーパー連携士から伝授して頂いた『小顔のポーズ』で、センターの中ではすっかり定着しており、写真を撮る時は自然に手を顔に添えてしまいます。。みなさまも写真を撮る際には是非お試しください。(*^_^*)



外来診療担当医一覧表

平成27年4月1日現在

科	曜	月	火	水	木	金
内科	午前	北原 羽鳥 須賀 齋藤(総合)	羽鳥 阿久澤 大山 奥(総合)	北原 田嶋 長谷川 大高(総合)	今井 須賀 田嶋(糖尿病) 北原(総合)	阿久澤 奥 大山 今井(総合)
	午後 (予約)	今井(循環器) 田嶋(糖尿病) 阿久澤(循環器) 山口(呼吸器)	北原(循環器) 須賀(循環器) 蜂須(呼吸器)	今井(糖尿病)	大山(循環器) 伊藤(循環器) 奥(循環器) 解良(呼吸器)	北原(循環器) 羽鳥(循環器) 田嶋(糖尿病) 解良(呼吸器)
和漢診療科	午前	小暮 山本	小暮 原田	小暮	小暮 山本	小暮
	午後	小暮	—	小暮(リウマチ)	小暮	—
神経内科	午前	大沢	—	—	—	大沢
	午後	—	大沢	—	平柳	—
消化器内科	午前	《肝臓》湯浅(第2・4週) 堀内(第1・3・5週)	岸	堀内	山田(大腸)	湯浅
小児科	午前	田代 [予]須永(神経発達)	須永	田代 水野 [予]須永・村松(神経発達)	田代 須永 [予]水野(アレルギー)	須永 [予]水野(アレルギー) [予]鈴木(神経発達)
	午後 (予約)	須永(神経発達) 水野(アレルギー) 武井(専門)	須永(神経発達) 小笠原(専門) 内田(乳児健診) 群大(乳児健診)	田代(循環器) 須永(神経発達) 高木(腎臓) 和田(予防注射) 月田(予防注射)	田代(循環器)1・2・4・5週 篠原(循環器3週) 小笠原(腎臓) 内田(腎臓)	須永(神経発達) 水野(アレルギー) 武井(腎臓) 牧岡(神経発達)
外科	午前	内藤 深澤 佐野 矢島(乳腺・甲状腺)	谷 佐野 桐山(ESD内視鏡治療)	斎藤 山内 小峰	内藤 深澤 山内 福地	谷 斎藤 小峰 桐山(ESD内視鏡治療)
	午後	藤井(乳腺・甲状腺) [紹介のみ]	—	—	茂木(呼吸器)	—
整形外科	午前	寺内(膝) 堤(脊椎) 中川(脊椎) 中島(脊椎) [紹介のみ]	寺内(膝) 堤(脊椎) 畑山(膝) 大島	中川(脊椎) 畑山(膝) 大島	堤(脊椎) 中川(脊椎) 中島(脊椎)	寺内(膝) 畑山(膝) 中島(脊椎) 大島 [紹介のみ]
	※膝・脊椎の記載について…整形外科は一般外来として診療を行っておりますが、紹介患者さまについては殆どの方が専門の治療が必要な状態と考えられます。混乱を避けるために専門分野の記載をしております。					
産婦人科	午前	伊藤 勝俣(妊婦健診) 金井	伊藤(8:30~10:00) 勝俣 安部(妊婦健診)	伊藤(妊婦健診) 太田 平石	伊藤(不妊不育) 太田(妊婦健診) 平石	伊藤 安部 平石(妊婦健診)
	午後 (予約)	太田(手術後・検査) 平石(一般外来)	手術	勝俣(産後外来) 安部(一般外来)	伊藤(手術組) 篠崎(ハイリスク) 検査	太田(手術後・検査) 勝俣(妊婦健診)
眼科	午前	前嶋	前嶋 花田	前嶋 花田	前嶋	前嶋
耳鼻咽喉科	午前	内山 群大	内山	内山	内山[紹介のみ]	内山
	午後	[予]内山	[予]内山(嚥下外来) [予]竹越	[予]内山 [予]塚田(隔週)	—	[予]内山(嚥下外来)
麻酔科	午前	大川	高橋	富岡	原	大川
皮膚科	午前	—	田村	—	—	—
	午後	—	—	—	—	群大
泌尿器科	午前	—	—	鈴木(第2・4週)	—	—
歯科	午前	平林	平林	平林	平林	平林
	午後	—	—	—	—	—

※神経内科の午前午後および内科・小児科・産婦人科・耳鼻咽喉科の午後は予約制です。
※整形外科の月・金曜日の初診受付については、紹介状持参患者のみの外来となっております。

※耳鼻咽喉科の木曜日の午前中は、紹介状持参患者のみの外来となっております。
※外科の月曜日の午後(乳腺・甲状腺)は紹介状持参患者のみの外来となっております。

診察・検査の予約お問い合わせは地域医療連携室へ

受付時間 8:30~18:00
TEL 027-223-1373 [直通]
FAX 027-223-1374 [直通]

独立行政法人 地域医療機能推進機構

群馬中央病院

〒371-0025 前橋市紅雲町1丁目7番地13号 TEL 027-221-8165 FAX 027-224-1415

